



# ボランティアだより

No. 192

発行部数 1,500部

発行日 2016年10月

(編集・発行) 社会福祉法人広島市安芸区社会福祉協議会 ボランティアセンター  
広島市安芸区船越南三丁目2-16 安芸区総合福祉センター3階  
(TEL) 821-2503 (FAX) 821-2504  
(Eメール) aki@shakyohiroshima-city.or.jp



## 安芸区ボランティアまつり



日時 平成28年11月13日(日) 10時10分~15時  
場所 安芸区総合福祉センター 3階

### 福祉体験コーナー

・手話、点字、音のない世界の体験、車いすの介助と操作、朗読録音

光る(ブラックライト)紙芝居の上演

新コーナー  
筆談Cafe  
(見開き左面を見てね)

- ・キッズコーナー
- ・フリーマーケット
- ・どんぐり人形づくり

「安芸区ボランティアグループ連絡会」では、安芸区民まつりの開催に合わせて、「安芸区ボランティアまつり」を開催します。

ご家族みなさんでぜひ遊びに来てください。お待ちしております。

### スタンプラリー景品募集

福祉体験コーナーの体験を終えた方にお渡しする景品です。  
ご自宅にある遊休品・余剰品をご提供ください。  
食べ物・割れ物・古着はご遠慮ください。

募集締切：10月31日(月)

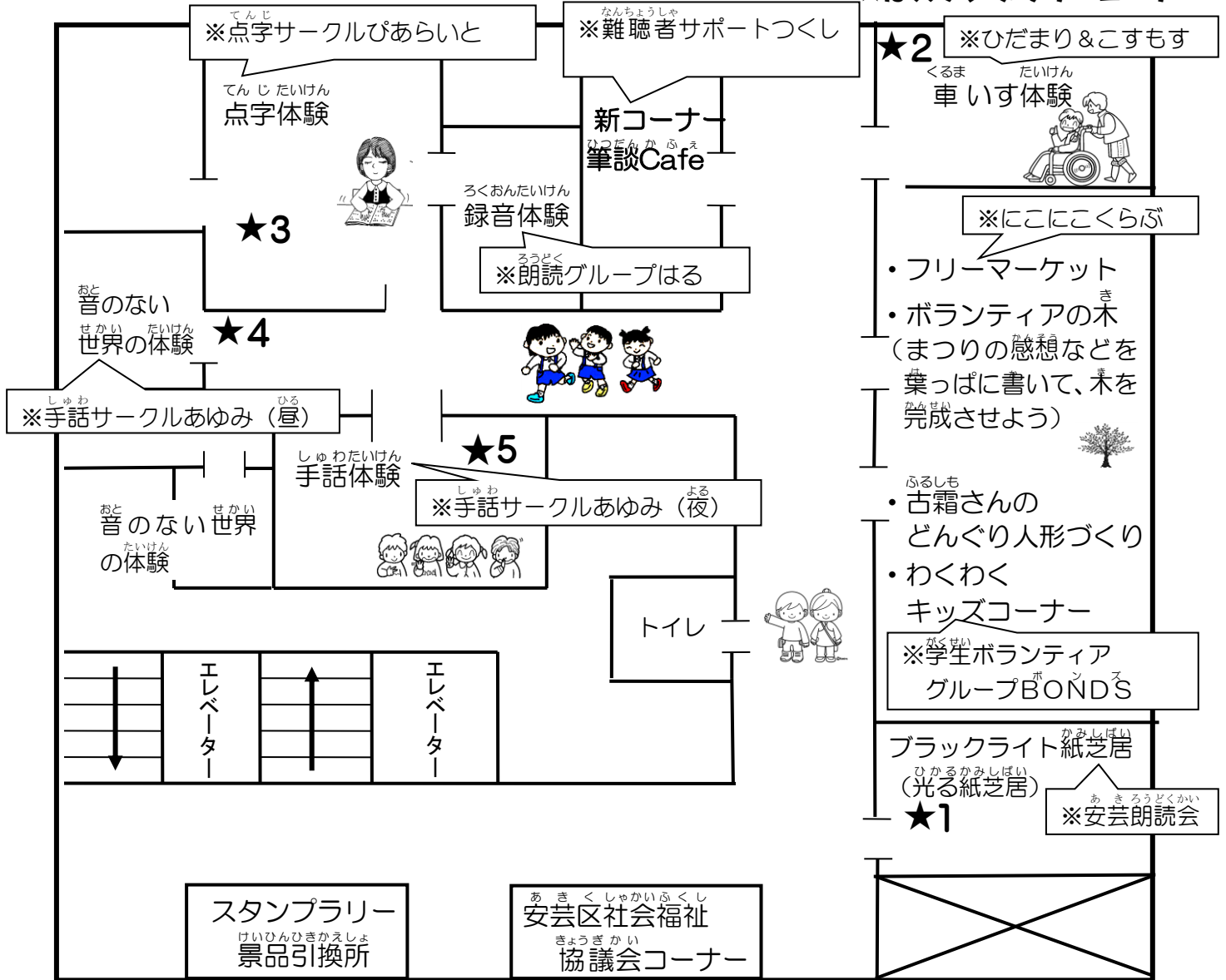
ご協力をお願いします♡



# 安芸区ボランティアまつり配置図

あきくそうごうふくし かい  
安芸区総合福祉センター3階

※はボランティアグループ名  
★はスタンプラリーコーナー



## 新コーナー「筆談 Café」



コーナー担当の「難聴者サポートつくし」ハインタビュー

みなさん、おいしい飲み物  
とクッキーでお待ちして  
るニャン♡



Q. 筆談Caféをしようと思ったきっかけを教えてください。

A. ボランティアまつりで、皆さんに休憩してもらえるお茶の場所を作りたいかった。

私たちは難聴者なので、伝達方法として筆談でオーダーや会話をしてもらうことで伝わることを知ってもらいたかった。

Q. 筆談Caféを通して参加者にどのようなことを感じ取ってほしいですか。

A. 筆談により、聞こえない人ともコミュニケーションが取れることがわかってもらえればうれしいです。

# 第14回安芸区ボランティア大学公開講座報告



9月26日(月)14時から、講師に福岡大学 法科大学院 教授 小川 富之氏をお招きして、「地域社会と家族～これからの家族の行方～」の題目で講座を開催しました。

内容は、最近「話が聞けない、待てない。効率重視」の世の中だ。それによって子ども達は「切れやすい。凄惨な事件を起こしてしまう。」ように感じる。子ども達とかかわる時に、親が話を良く聞くことで子ども達の問題を早期発見できる。近隣のかかわりでも、相手の話を相づちをうちながら(合づちは「与作♪」ハエー(数回)、ほーと言う)しっかり聞いた上で、自分の話をするよう心掛ける。ディズニーランドは清掃とルールに厳しいから人気がある。といった話を楽しくしてくださいました。

人の思いに耳を傾け、ルールを守り綺麗な地域づくりができればすてきだなと思いました。



## サンキ・ウエルビーデイサービスセンター安芸 夏祭り ～ファッションショー～



7月21日(木)14時から、サンキ・ウエルビーデイサービスセンター安芸で夏祭りが行われました。

ファッションショーの衣装は、ホットぴのきお座代表 岡田 千津子さんが貸出をされました。

デイサービスの通所者の方はきれいな衣装を着て恥ずかしそうにされていましたが、笑顔で楽しそうでした。





# 精神保健福祉理解講座 報告

9月29日(木)10時から「支援者として心のバランスを保つために」と題して精神保健福祉理解講座を開催しました。

支援者として「いい距離感を保つ」「相手を裁かない」「振り回されない」「根気・やる気を持ち、時間をかけて対応」「いろいろな支援者で関わる」「1人の人間として自信が持てるように支える」「押しつけでない知恵を提供する」といった心構えでのぞむと、支援を受ける側も支援する側もお互い疲れず良い関係が保てるということが良くわかりました。

受講生の感想では、「現場での体験をもとにわかりやすい話だった」「支援のヒントが得られて良かった」「支援者同志でアドバイスをしあえる環境作りが大切だと気付いた」といった感想が多くありました。



▲地域生活支援センター  
モルゲンロート  
施設長 垣中 友子氏



今回の講座を通して、支援者としてどうあるべきかの理解が深まり、地域や身近に当事者と接することがあれば活かすことができると思いました。



## 2016文化祭ボランティア募集

広島市心身障害者福祉センターでは、障がいのある人の自立と生きがいの創造を支援し、社会参加の促進を図るために、文化・スポーツ教室の開催、同好会活動支援、各種行事等を行っています。本年度も障害者週間において、一年間の活動の成果を発表する場として「文化祭」を開催します。障がいのある方たちとふれあいながら、一緒に文化祭を支えていただけの方を募集しています。

日 時：平成28年12月4日(日) 8:30~17:00

※午前、午後だけでもかまいません。

内 容：受付、ステージの手伝い、駐車場の誘導、作品展示会場の案内、ものづくりコーナー、誘導(体育室前、各階エレベーター前)、休憩コーナー、クイズラリー、景品交換所、会場片付け

申込み：申込書にご記入の上、下記までFAXまたは郵送でご送付ください。

募集期間：平成28年11月5日(土)まで

その他：お車でのご来場はご遠慮ください。

当日は交通費の代わりに、お弁当をお渡しします。



問合せ：広島市心身障害者福祉センター  
〒732-0052

広島市東区光町二丁目1-5

TEL (082) 261-2333 FAX (082) 261-7789

2016文化祭実行委員会事務局 担当：拜上・安藤

